



平成 31 年度第 17 回定時総会(平成 31 年 4 月 22 日)
を終え、ニヶ塚将義理事長の下、新理事も加え新体制で令
和元年をスタートいたしました

令和元年役員一覧

理事長	ニヶ塚将義	理 事	黒木 誠
副理事長	山口 博司	理 事	養田 章
新副理事長	山田 健弘	理 事	小川 威興
新副理事長	森山 慎作	理 事	柳田 英明
理 事	木村 英弘	理 事	甲斐 貴子
理 事	河野 博志	新理事	児玉 隆
理 事	鶴羽 浩	新理事	桑田 彰則
理 事	齋藤真之介	新理事	堺谷 和生
理 事	湯浅 正敏	新理事	佐藤 健
理 事	山本 栄作	新理事	河内寿満絵
理 事	牛島 宏	新理事	桑原 一太
理 事	松本 幸浩	監 事	松山 昭
理 事	高田 正幸	新監事	河野 孝夫
理事退任		理 事	横山 光司
理 事	楠生 修	理 事	大久保 学
理 事	金子 愛里	理 事	上野 剛
理 事	柳田 慎司	監 事	山崎 司

令和元年度 事業方針

今年も年明けから旭化成陸上部がニューイヤー駅伝
3連覇という喜ばしいことから始まり、延岡市民にとっ
ても大きな勇気と大きな希望を貰い、最高のスタートを
切ることができました。

去年と今年は工事中にて不便な中でのセレモニーで
したが、来年以降は新装なったエンクロスでスマートに
ピシッと開催できるものと思われます。2 度あることは
3 度…来年以降も楽しみです。

我が NPO アスリートタウンのべおかの、「スポーツ
を通じて延岡を全国に発信するという」という我々の
目標を後押ししてくれることは勿論のこと、我々自らが
延岡市を誇れることにもなり、元気を貰っている事は言
うまでもありません。

新しい時代の幕開けの今年、「ゴールデンゲームズ in
のべおか」も 30 回目の記念大会となります。
また「ベガルタ仙台キャンプ」「延岡西日本マラソ
ン」などの事業もしっかりとした支援をしていきます。

これらの活動は延岡市役所、延岡青年会議所、N A T S
などとも一層の交流を図り、一緒になって活動し、年間
を通して計画を立てメンバー同士の交流と絆を深めて
いきたいと思います

最後に、昨年度は延岡市内の企業に我々の活動を理解
して戴き、さらに多くの新たな法人会員と個人会員にも
加わって戴きました。

本年度も更なる入会の獲得を目指すとともに、本会会
員の皆様にも活動の報告を充実して、更に一歩進んだ取
組みをしながら、笑顔で楽しく活発に開かれた活動を
していきます。



	活動内容	理事会
4 月	理事会・総会 (4/22)	4 月 22 日
5 月	ゴールデンゲームズ in のべおかへの支援 (5/4)	5 月 13 日
6 月		
7 月		7 月 8 日
8 月	サッカー応援ツアー vs: サガン鳥栖 (駅前不動産スタジアム) (8/31) 19:00~	
9 月		9 月 9 日
10 月	20 回磯貝杯九州少年柔道大会への支援 (10/27)	
11 月	第 2 回延岡わかあゆマラソン大会 (11/24)	11 月 11 日
12 月	東関部屋延岡合宿への支援 ニューイヤー駅伝大会への支援 (12/29)	12 月 9 日
1 月	ベガルタ仙台キャンプへの支援	1 月 6 日
2 月	第 58 回延岡西日本マラソンへの支援 (2/9)	
3 月	天下一のべおか中学駅伝競走大会 (3/1) 延岡市武道祭 (3/15)	3 月 9 日



陸上の中長距離記録会 日本グランプリシリーズ延岡大会「第30回 ゴールデンゲームズ in のべおか(GGN)」が2019年5月4日(土)、延岡市西階総合運動公園陸上競技場で開催されました。

小学生から一般、グランプリプレミアまで、お昼の12時から夜の10時頃まで、30を超える中・長距離種目が実施されグランプリ種目は男子が1500m、5000m、10000m、女子は1500m、5000mの5種目が行われました。

国内トップアスリートらの熱戦を間近で体感しようと、昨年とほぼ同じ約2万7千人の観客が熱い声援を送る中 番組の途中女子5000mC組レース終了後に30回目を記念し、日本男子長距離史を彩った“レジェンド(伝説)”ランナー10人【君原健二・宗茂・宗猛・瀬古利彦・喜多秀喜・伊藤国光・児玉泰介・川嶋伸次・森下広一・高岡寿成】旭化成キャンペーンガールの谷口桃香さんが会場を一周して会場を沸かせました。



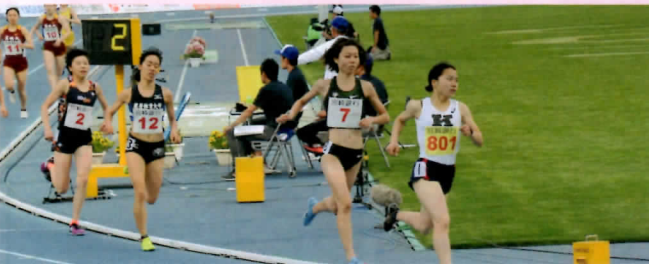
宮崎県内の小中学生から国内トップランナーまで 646 人が参加した今大会、一流の走りを間近で見ようと多くの観客が駆け付け、選手たちを声援と紙管で看板をたたいて後押ししました。



そんな中 男子 1 万メートルはマラソンの前日本記録保持者、設楽悠太(ホンダ)が27分53秒67で優勝した。2位は市田孝(旭化成)で28分18秒15だった。



男子 1500 メートルは飯沢千翔(東海大)が3分42秒07 日本記録保持者の館澤 亨(東海大)2位を抜いて優勝!



女子はト部 蘭(NIKE TOKYO TC)が4分15秒59で優勝した。



今年も大会のバックで広報看板設置(鹿児島銀行前横断掲示板・エנקロス横断掲示板)・駐車場管理誘導・トイレ管理・ごみの収集・募金活動などを多くの283名のボランティアスタッフとの共同作業で大会を盛り上げることができました。

